

英語コーパス学会 Newsletter No. 94

Aug. 29, 2023

■会長: 田畑 智司
■事務局: 〒501-0192 岐阜県岐阜市一日市場北町7番1号 岐阜市立女子短期大学英語英文学科 小島ますみ研究室
■郵便振替口座: 009303-195373 (英語コーパス学会)
■URL: <https://jaecs.com/> ■e-mail: jaecs.hq@gmail.com

JAECS
Japan Association for English Corpus Studies

NL94 号 目次

春季研究会報告	1
2023 年度春季総会報告	2
役員会報告	2
会誌『英語コーパス研究』第 31 号論文 投稿募集について	2
英語コーパス学会 30 周年記念大会につ いて	2
事務局からの報告	3
会費納入のお願い	3
会員情報更新のお願い	4
新入会員紹介	4
FORUM	4

春季研究会報告

2023 年度の春季研究会は、コーパスと CEFR 研究会と DDL 研究会の合同企画がオンラインで開催されました。以下、SIG 別の報告です。

■ コーパスと CEFR 研究会

「コーパスと CEFR 研究会」では、言語教育の資源類を CEFR レベルに紐づける研究の一環で、海外から 6 名の研究者による 3 件の発表を聴くことができた。

1. Linking lexicographic and CEFR resources

- Kris Heylen (Dutch Language Institute)
- Ilan Kernerman (Lexicala by K Dictionaries)
- Carole Tiberius (Dutch Language Institute)

辞書学の情報、特に単語の語義にどのように CEFR レベルを付与するか、という課題に対

して、オランダ言語研究所による取り組み、特に自動語義分類と CEFR レベル推定の方法が紹介され、極めて興味深い内容だった。

2. Towards an infrastructure for the semi-automatic development of corpus-based language exercises.

- Katrien Depuydt (Dutch Language Institute)
- Jesse de Does (Dutch Language Institute)

オランダ語の言語資源を用いてオランダ語の半自動学習教材生成などの工夫を紹介された。国語研究所の多岐にわたる活動に大いに刺激を受けた。

3. Methodological issues regarding a corpus-based analysis for the development of the CEFR Grammar Profiles for Estonian (14:10 ~ 14:40, Online presentation)

- Jelena Kallas (Institute of the Estonian Language)

エストニア国語研究所の CEFR 関連資源は、最近のプロジェクト発足にも関わらず、CEFR-J などの情報を参考に急速に関連資源を整備しており、その充実ぶりに驚嘆する。文法プロファイルの紹介は検索ソフトも使いやすそうで、大いに参考になった。

質疑応答では、我々からだけでなく、発表者から CEFR-J に関する質問が出るなど、双方向で活発に言語教育資源の CEFR 関連付けの意義や課題が議論され、有意義な時間であった。

投野由紀夫

■DDL 研究会

DDL 研究会では、佐竹由帆（青山学院大学）の司会で、Luciana Forti 氏（University for Foreigners of Perugia）による招待講演“Exploring the affordances of CEFR-based learner corpora in Data-driven learning”を開催した。講演では DDL に CEFR レベル別に分類された学習者コーパスを利用する教育的利点の解説の後、イタリア語学習者コーパスである CELI コーパスを挙げてその使用方法が解説された。DDL にはこれまで主に母語話者コーパスが使用されてきたが、学習者コーパスを使用することの重要性が示唆され、有意義な講演となった。講演後、活発な質疑応答がなされた。

佐竹由帆

2023 年度春季総会報告

2023 年 5 月 13 日（土）春季研究会に引き続き、2023 年度春季会員総会がオンラインで行われました。報告事項として、2022 年度活動報告と 2023 年度活動計画、2023 年度役員、機関誌投稿規定改定およびチェックシート改定、大会実行委員会規程改定が示されました。また、審議事項として 2022 年度の決算と 2023 年度の予算が示され、いずれも承認されました。

役員会報告

2023 年 3 月オンライン会議とメール審議、および 4 月メール審議により、役員会を開催しました。以下の議題が話し合われました。

- 人事案の承認（事務局会計・理事・幹事・学会賞選考委員長・各種委員会委員）
- 2022 年度会員動静
- 2022 年度活動報告および 2023 年度活動計画
- 2022 年度決算および 2023 年度予算案
- 大会実行委員会規程改定
- 機関誌投稿規定・チェックシート改定
- 2023 年度研究大会（30 周年記念大会）の概要

学会誌『英語コーパス研究』第 31 号論文投稿募集について

『英語コーパス研究』編集委員長
水本篤（関西大学）

『英語コーパス研究』第 31 号の原稿を次の要領で募集いたします。会員各位の積極的な投稿をお待ちしております。

原稿の種類

1. 英語コーパス利用・コンピュータ利用を中心に据えた「研究論文」、「研究ノート」、「総説論文」、「書評論文」、「実践報告」
2. 「書評」、「コーパス紹介」、「ソフトウェア紹介」、「海外レポート」、「論文紹介」などの各種情報あるいは紹介論文

原稿提出期限 2023 年 11 月 30 日（木）24 時

電子メール添付にて提出してください。提出方法等についての詳細は学会ウェブサイトの投稿規定 https://jaecs.com/jnl/jnl_kitei.pdf を参照してください。

問い合わせ先・原稿提出先

- 『英語コーパス研究』編集委員会：
水本篤（関西大学）
- e-mail: jaecs.ed@gmail.com

採用通知 2024 年 1 月下旬ごろ

発行日 2024 年 5 月下旬（予定）

英語コーパス学会第 49 回大会（30 周年記念大会）について

日時： 2023 年 9 月 9 日（土）～ 9 月 10 日（日）

場所： 関西大学 100 周年記念会館

第 49 回大会（30 周年記念大会）では、以下の招待講演、シンポジウム、2 件のワークショップが予定されております。

招待講演：The wandering verse: The computational study of intertextuality in medieval romances

Mike Kestemont 氏（Universiteit Antwerpen）

シンポジウム：辞書編集におけるコーパス利用の現状と今後の展望

- 中邑光男氏（関西大学）
- 松井孝志氏（英語講師）
- 西垣浩二氏（三省堂辞書出版部）
- モデレーター：石井康毅氏（成城大学）

ワークショップ1 深層学習時代のコーパス分析：
コーパス検索では見えないこと、深層学習で見えること

講師 永田亮氏（甲南大学）・川崎義史氏（東京大学）

ワークショップ2 Combining knowledge-based
and corpus-based word list information in
language pedagogy

講師 Geoffrey G. Pinchbeck 氏 (Carleton University)

大会の詳細については、当学会ウェブサイトに掲載
しています。詳細は <https://jaecs2023.sakura.ne.jp/WP/> をご覧ください。

事務局からの報告

会費納入のお願い

会員の皆様には、日頃より会費の当該年度内納入
にご協力をいただきまして、お礼申し上げます。

2023 年度会費（一般 5,000 円、学生 2,000 円）の
納入がお済みでない場合はお早めにお納めいただき
ますよう、ご協力をお願いいたします。銀行窓口・
郵便局窓口・オンライン振込のうち、ご都合のよろ
しい方法で年会費をご送金ください。なお、2021
年度以降、学会誌については原則として電子版の送
付のみとなりました。従前どおり、学会誌の印刷版
の送付を希望される方は、会費支払い時に 1,000 円
を加えてご送金ください。

郵便局からの場合

ゆうちょ銀行
口座番号 00930-3-195373
名義 英語コーパス学会

銀行からの場合

ゆうちょ銀行（コード 9900）
種別 当座
店名 ○九九店（ゼロキユウキユウ店）（支店
番号：099）
口座番号 0195373
名義 英語コーパス学会

会費納入に際しましては、次の点にご注意くだ
さい。

1. 過年度会費を未納の場合は、2023 年度分と
合算してお納めください。（※ 2022 年度の
未納がある場合に 1 年分のみを送金されま
すと、「2022 年度分」として充当されます。）
2. 請求書・領収書は原則として発行しません
ので、振込控えを領収書としてご利用くだ
さい。大学等において、請求書 and/or 領
収書が必要となる場合は、事務局会計担
当（jaecs.acc@gmail.com）までご連絡くだ
さい。
3. 払い込み者が特定できるよう、窓口振込・オ
ンライン振込とも、会員姓名とご所属の両方
を明記ください（記入例 1：コーパスハナコ
コーパスダイガク 記入例 2：コーパス花子
（コーパス大学））。
4. 大学等に年会費振込を依頼した場合、払込
者が大学名となり、どなたの会費か特定でき
ないケースが発生します。大学等に振込を依
頼された場合は、必ず、振込後に事務局会計
担当（jaecs.acc@gmail.com）までご一報くだ
さい。

会費を滞納されますと、退会時に滞納分をまと
めてお支払いいただくといった事態にもなりかね
ません。会員の皆様におかれましては、円滑な学
会運営のためにご協力いただけますようお願い申
し上げます。なお、退会を希望される場合は、当
該年度内に学会ウェブサイトの「入会・変更届」
<http://jaecs.com/join.html> からの手続きをお願
い申し上げます。

会員情報更新のお願い

住所、所属、メールアドレスなどに変更のある方は、学会ウェブサイトの「入会・変更届」
<https://jaecs.com/join.html> からの手続きをお願い申し上げます。

新入会員紹介

2022年11月23日から2023年7月31日までに
入会された方をご紹介します。

井本美子	放送大学 (S)
郭静姝	九州大学 (S)
株式会社アルク (賛助)	
株式会社成美堂 (賛助)	
黒木祐輔	関西大学 (S)
小堀彩夏	大阪大学 (S)
塩原洋二	上智大学 (S)
茂田文乃	(S)
鈴木大介	大阪大学
曹芳慧	大阪大学 (S)
孫 小涵	関西大学 (S)
立野 寛太	大阪大学 (S)
田中悠介	福岡大学
近 大志	京都大学 (S)
友澤辰泰	東京外国語大学 (S)
原 澄枝	立命館大学 (S)
水島 祐人	独立行政法人海技教育 機構海技大学校
山縣節子	
Florescu Mihail Cosmin	筑波大学
Ryan Spring	東北大学

(五十音・アルファベット順、敬称略。Sは学生会員)

FORUM

今号の FORUM は休載です。

FORUM の原稿募集中！

英語コーパス学会 Newsletter では会員の皆様からの FORUM への投稿を募集しています。国際学会報告、研究会の紹介、新刊紹介など、会員の皆様の情報交換の場として FORUM が活用されることを願っております。また、自著の紹介も歓迎いたします。以下、詳細を記します。掲載の可否につきましては、事務局で判断させていただきます。

FORUM のテーマ 国際学会報告、研究会の紹介、新刊(自著を含む)紹介など英語コーパス学会にとって有益と思われる情報
締め切り 5月末あるいは10月末
分量 最大1600字程度(画像も可です)
送付先 jaecs.hq@gmail.com

2023年8月29日発行

編集・発行 英語コーパス学会

会長 田畑 智司

事務局 〒501-0192 岐阜市一日市場北町7番1号

岐阜市立女子短期大学英語英文学科

小島ますみ研究室

e-mail: jaecs.hq@gmail.com

URL: <https://jaecs.com/>
